



臨床検査技術科だより



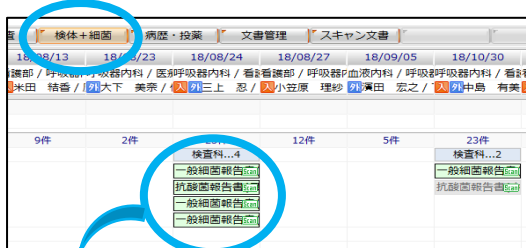
Vol.105

平成30年12月

岩手県立中央病院 臨床検査技術科

細菌培養検査の結果が分かる！

電子カルテ更新とともにステラシステムが導入され、細菌検査の結果が検索しやすくなりました。ただ、結果を開いて見ると、アルファベット、アルファベット、さらにアルファベット…。これは何を意味しているの??との声がチラホラ…。そんな疑問を解消すべく、今回は細菌培養検査の結果報告書について説明したいと思います。



クリックすると

一般細菌検査報告書 最終報告

受付番号: 201810310008 患者番号: [REDACTED] 科・病棟: 総合診療科 報告日: 2018/11/02
 受付日: 2018/10/31 患者氏名: [REDACTED] 主治医: [REDACTED] 報告者: [REDACTED]
 採取日: 2018/10/30 生年月日: [REDACTED] 材料性状: P3:菌性が3以上
 検査材料: 吸引痰 材料3分:

LNARはペニシリン系・セファロsporin系で感受性が低下 抗菌薬剤の選択に御注意下さい!!
 培養で(1)カビ菌と思われる菌が純培養上に見られます。

塗抹鏡検検査			
GPC	-	GNC	-
GPR	-	GPR	-
GNR	4+	YST	-
WBC	>25		
EC	<10	Geckler	5

カビ菌と思われる。

特殊検査

培養同定検査

1. BLNAR	3+
2. Candida albicans	1+
3. normal flora	2+

薬剤感受性検査 (MIC: µg/ml)

薬剤名	結果	MIC
ABPC	R	>4
CVA/AMPC	R	>8
SBT/ABPC	R	>4
CCL	R	>32
CTM	I	8
CDTR-PI	S	0.5
CFIX	NA	>1
CTR	S	0.5
CTX	S	1
CFPM	NA	>2
CZOP	NA	8
MEPM	S	0.5
CAM	I	16
TC	S	<=0.5
LVFX	S	<=0.12
CFPX	S	<=0.12
ST	R	4
RFP	S	<=0.5
CP	S	2

S:感受性 I:中間 R:耐性 RI:βラクタマーゼ産生 NA:判定基準無し NR:判定不可

コメント欄

耐性菌、薬剤感受性に対するコメントだけでなく、培養における中間報告コメントも記載しています。週末など結果報告まで時間がかかってしまう場合に、参考にしていただければと思います。

グラム染色画像

貪食像や起因菌と思われる染色像には画像を添付し、必要な場合は画像とともに特徴的な所見を記載しています。

感受性結果

左側：薬剤名

略式のアルファベットで表記

右側：感受性結果 (CLSI 標準法で判定)

アルファベット 1文字で表記

数字は MIC(最小発育阻止濃度) 値

感受性結果の解釈

NA(判定基準なし)

→CLSI でデータがない、

または推奨されない/試験しない抗菌薬である場合

NR(判定不可)

→菌種によって、抗菌薬濃度が十分でなく感受性を判定できない場合

菌の発育を阻止できる
最小の抗菌薬濃度のことです

S(感受性)

→推奨される投与方法・投与量で、治療による臨床効果が期待できる

I(中間)

→SとRの中間の成績であり、一般には治療に選択しない
効果はSの菌よりも低いが、抗菌薬が生理的に濃縮される場合や
大量投与が可能な抗菌薬は使用できる可能性がある

R(耐性)

→菌の増殖を阻止できず、治療による臨床効果が期待できない



白い穴(菌の増殖がある)の
薬剤は効かない！(R)
それ以外の薬剤は効く！(S)
微生物分析装置で感受性を
判定しています



グラム染色・培養結果の中間報告って必要なの？



感染症の治療は、培養結果が出るまでターゲットとなる菌を外さないために**広域な抗菌薬を投与**

→結果判明後、感染部位と原因菌により標準的かつ**最適な抗菌薬(標準薬)へ変更(ディ・エスカレーション de-escalation)**という流れで行われます。

標準薬への変更は

1. 最大の臨床効果を患者に提供する
2. 最小限の副作用にとどめる
3. 耐性菌発生の防止



を理由にとっても重要であり、**なるべく早く変更**するのが望ましいのです。

そのための参考として、グラム染色や培養の中間結果(どのような菌がどのくらい発育しているか)を
画像やコメントとして中間報告しています。

できる限り早い報告を心がけておりますので、参考にさせていただきたいと思います。

ご不明な点は細菌検査室(内線 2237)までお問い合わせください

オープンホスピタル大盛況！

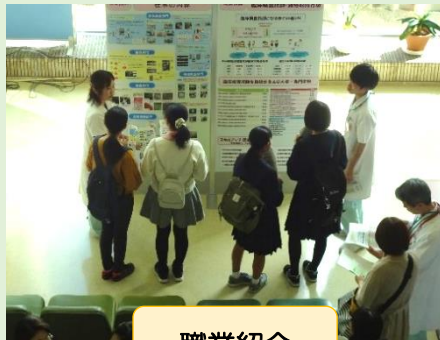
第3回オープンホスピタルが、10月14日に開催されました。

検査科では臨床検査技師の職業紹介と、体験として「**血液型の判定**」「**心電図の記録**」を行いました。当日は小学生から高校生までの多くの学生さんや親御さん約280名の方に、臨床検査技師の仕事を見て・聞いて・体験していただき、大盛況のうちに終了しました。臨床検査技師という仕事を知り、目指すきっかけとなってくれたら嬉しい限りです。

当日の様子です



血液型検査



職業紹介



心電図体験